

第 1 回 定 例 会

教 育 行 政 報 告

平 成 3 1 年 2 月

北 広 島 市 教 育 委 員 会

平成31年第1回定例会の開会にあたり、教育行政報告を申し上げます。

1 幼保小連携事業について

幼保小連携事業についてであります。昨年12月27日、石狩教育研修センターで幼保小連携に関する研修会を北広島市教育研究会との共催で開催し、学校法人リズム学園の井内^{いうちせい}聖学園長を講師に、幼保小の接続の観点からご講演をいただきました。

当日は、小中学校、市内認定こども園・幼稚園・保育所のほか、学童クラブ指導員など、合わせて56名が参加し、はやきたこども園の取組などについての講演内容に、参加者からは高い評価をいただいたところであります。

2 平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果について

次に、平成30年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果についてであります。小学生男女及び中学生男子は体力合計点で、全道平均及び全国平均を上回り、中学生女子については、全道平均を上回り、全国平均との差が縮まるなど、前年度以上の結果となっております。

本調査結果につきましては、小中一貫教育における各中学校区の取組として、児童生徒の体力向上に係る取組の成果と課題を共有し、児童生徒が意欲を持って取り組むことのできる環境整備などを工夫したことによるものと考えているところであります。

3 中学校教育用コンピュータ等の更新について

次に、中学校教育用コンピュータ等の更新についてであります。従来のノート型端末から、軽量で持ち運びしやすいタブレット型端末258台へ更新するとともに、全普通教室のプロジェクタ用スクリーンの更新やタブレットを活用した授業支援のソフトウェア等の整備について、1月11日に完了したところであります。

導入に係る教職員・学校への支援として、昨年12月27日に市内合同研修会及び各学校における個別操作説明会を実施したところであり、また、2021年1月末までの間、導入業者が各学校を月2回訪問し、運用サポートや相談に応じる支援体制を整備したところであります。

今年度の整備により、小・中学校の教育用及び校務用コンピュータのタブレット化がすべて完了したところであり、可搬性を活かしたグループ学習や校外学習が可能になるなど、学校におけるICT環境の充実が図られたものと考えております。

4 学校支援ボランティア交流会について

次に、学校支援ボランティア交流会についてであります。昨年12月4日に芸術文化ホールにおいて、学校支援ボランティア21名、地域住民1名、大学生2名、教職員14名の参加のもと開催いたしました。

交流会では、学校支援ボランティアの現況についての報告の後、「学校支援地域本部に携わって」をテーマに6グループに分かれ意見交換を行い、参加者の交流と相互理解を深めたところであります。

学校教育の充実を図るうえで、市民の方々などにご協力をいただき、学校と地域が連携・協働することが、今後益々重要になるものと考えております。

5 きたひろブックキャラバンの開催について

次に、きたひろブックキャラバンの開催についてであります。昨年11月27日に、双葉小学校を会場に、体育館の床一面に児童書約1,200冊を表紙が見えるように並べ、選書を通して読書意欲を高める事業を開催いたしました。

参加した全校の児童は、興味関心をもって絵本や物語、学習系の図書などを手に取り、その場で読み始める姿も見られたところあります。

当日は740冊の貸出しがあったところであり、子どもたちが多彩な本と出会う機会を提供することができたものと考えております。

以上申し上げ、教育行政報告といたします。